

修士論文（要旨）
2023年7月

高齢者向け福祉コミュニティ(中国版 CCRC)における入居者の満足度とその関連要因
—上海市の泰康の家(申園)を例に—

指導：中谷 陽明 教授

国際学術研究科
国際学術専攻
老年学学位プログラム
221J5901

魏 思聡

Master's Thesis (Abstract)

July 2023

Residents' Satisfaction with a Welfare Community for the Elderly (Chinese Version
CCRC) and Its Related Factors:
A case of Shanghai Taikang Home

Wei Sicong

221J5901

Master of Arts Program in Gerontology

International Graduate School of Advanced Studies

J. F. Oberlin University

Thesis Supervisor: Yomei Nakatani

目次

第1章 研究の意義と目的	1
1.1 研究の背景.....	1
1.2 CCRC の概要.....	2
1.3 先行研究.....	3
1.3.1 日本の研究の到達点.....	4
1.3.2 欧米の研究の到達点.....	4
1.3.3 中国の研究の到達点.....	5
1.4 研究目的.....	6
第2章 研究方法.....	6
2.1 調査対象とデータ収集方法.....	6
2.2 分析項目とスコアの方法.....	7
(1) アンケートの構成.....	7
(2) 従属変数.....	7
(3) 独立変数.....	8
(4) 調整変数.....	8
2.3 分析方法.....	9
2.4 研究倫理.....	9
第3章 研究結果.....	9
3.1 分析対象者の特性.....	9
3.2 各項目の結果.....	9
3.3 相関分析の結果.....	10
第4章 研究の考察.....	11
謝辞.....	13

文献

資料

第1章 研究の意義と目的

論文の研究背景は以下のようになっている。2001 年以降、中国の高齢化率は 7%を超え、「高齢化社会」に突入した。2021 年に行われた「第七次全国人口普及調査」のデータによると、60 歳以上の高齢者が 2020 年に 2.6 億人、全人口の 18.7%を占めており、高齢化が急速に進んでいる(第七次全国人口普查公报, 2021)。

一方、COVID-19 の流行に伴い、中国の国民の健康、経済発展、社会生活には大きな影響があった。高齢者のための福祉施設やサービスも前例のない困難に直面した。そのため、この特別な時期における入居者の満足度に影響する要因に関する分析は、今後の業界の行き先と発展にも大きく関わってくると思われる。

本研究では、高齢者を対象とした CCRC コミュニティの入居後の満足度を中心に研究している。国際的には、高齢者の感情や自己認識、価値観といった主観的な視点に基づくものと、生活状況や人口動態変数といった客観的な視点に基づくものの 2 種類の研究成果がある。そのため、本研究は泰康の家に入居する人達の満足度に影響する要因に着目し、欧米で先行して実施されている CCRC の中国版の試みの一つを取り上げ、居住者の満足度を明らかにする。

仮説 1: 施設の部屋環境、デザインが高齢者の生活満足度と関連がある。

仮説 2: 施設の周辺環境は高齢者の生活満足度と関連がある。

仮説 3: 施設のコストと価値は高齢者の生活満足度と関連がある。

仮説 4: 施設のスタッフがよいと思っている高齢者は生活満足度が高い。

仮説 5: 施設の医療サービス、食事が高齢者の生活満足に好影響を与える。

仮説 6: 施設が提供する社会的活動が高齢者の生活満足に好影響を与える。

第 2 章 研究方法

本研究は泰康の家(上海申園)という施設で実施した。

調査期間: 3 月 4 日～4 月 30 日。回収された調査票は 294 票、そのうち項目に欠測がない 252 票を分析に用いた(有効回数率は 85.7%)。

調査に用いた調査表は以下の三つの部分に分けられる。第 1 部は高齢者の基本情報であり、第 2 部は地域サービス満足度にたいする満足度であり、第 3 部は改訂版 PGC モラール・スケールである。

そして、各変数は以下のように設定された。従属変数は生活満足度。独立変数：部屋の環境、マネジメントとスタッフ、医療関連サービス、食事、周辺環境、レクリエーション、設計、デザイン、コストと価値、社会的活動である。独立変数は生活満足度である。調整変数は年齢、性別、学歴、入所年数、健康度自己評価、世帯構成、住まいの地域、収入、居室面積、もともと必要されるニーズ、家族関係である。

分析方法としては、独立変数に部屋環境、マネジメントとスタッフ、医療関連サービス、食事、周辺環境、レクリエーション、設計、デザイン、コストと価値、社会的活動を投入し、従属変数には生活満足度を投入し、重回帰分析を用いて評価した。分析には統計ソフト SPSS25.0 for Windows を用いた。

第3章 研究の結果

対象者の平均年齢は 82.71 歳、男性が 46.04%。就学年数の平均は 15.8 年。半数以上の高齢者 (53.97%) はよい家族関係。とても健康だと思う人は 53.97% であり、まあまあ健康だと思われる人は 36.91%、不健康だと思う人と入院治療中のひとはそれぞれ 8.33% と 0.79%。一人暮らしは 48.8%、配偶者と一緒に住む人は 47.62%、同居の子供と暮らしているのは 3.58%。収入の平均は 25436.51 円。自立型の区域に住んでいる高齢者は 197 人、全体の 78.18% を占める。60 平米以下は 71.03%、60 平米を超える部屋に住んでいる人は 28.97%。配偶者ありは 88.8%、同居の子供ありは 19.8%。最も高く求められているのは飲食サービス 36.51%、日常活動 22.62%、レクリエーション 21.83%、医療 19.05%。平均入所年数は 3.54 年。

生活満足度の平均値は 6.27 点、「部屋の環境」は 3.73 点、「マネジメントとスタッフ」3.43 点、医療関連は 3.56 点、レクリエーション 3.66 点、食事 3.49 点、周辺環境 3.56 点、設計、デザインの平均点が一番低く 2.86 点。コストと価値、社会的活動はそれぞれ 3.78 点と 3.95 点。相関分析によると、生活満足度は、いずれの独立変数とも正の相関があった。その中に相関が強かった (0.5 以上) のはマネジメントとスタッフ、医療関連サービスとコストと価値。独立変数間は、設計とデザインを除き、いずれも相関が高いということが分かった。重回帰分析では、学歴、家族関係と健康状態が高い高齢者は生活満足度が高い。この結果と同じように、多数の研究では、高齢者の健康状態が生活満足度に影響を与えると判明している。それに対して世帯構成、収入などの属性は有意ではなかった。独立変数である CCRC 施設への評価については、マネジメントとスタッフ、医療関連サービス、レクリエーション、食事、周辺環境、コストと価値、社会的活動という要因では、高い点数をつけた高齢者は生活満足度が高い。施設の周辺環境は高齢者の生活

満足度と関連があるといった結果を得た。それに対して、部屋環境、設計とデザインと高齢者の生活満足度とは有意な関連が見られなかった。そのため、仮説 2、3、4、5、6 を支持するものであったが、仮説 1 は支持していなかった。

第4章 研究の考察

本研究は中国における CCRC モデルを利用する施設で調査を行い、CCRC の各要素が生活満足度に影響を与えるかどうかを検討した。教育の重要性や家族の絆が高齢者の生活満足度に影響を与える可能性があることを示唆している。健康管理や適切な医療サービスの提供が高齢者の生活満足度に重要であると考えられる。

また、住まいと環境の面からみると半数以上の高齢者が一人暮らしをしており、多くの高齢者が部屋の環境に満足している。部屋が綺麗かどうかはともかく、周辺環境や日当たりがどうかを重視されている傾向があるので、デザインに対して、そんなに高いこだわりを持っていないとも考えられる。それに、高齢者の最も必要とされるニーズは飲食サービスであり、日常活動、レクリエーション、医療も重要なニーズとされている。なお、娯楽活動は、人々がストレスを解消し、リラックスする機会を提供する。共通の娯楽を通じて人々は交流を深め、施設の一員としてのアイデンティティを感じることができる。

本研究の限界と今後の課題については以下の通りである。まずは、分析対象者がかなり限定されており、結果の一般化には慎重であることが必要である。また、本研究の研究時点は COVID-19 が終わって間もなくの時期なので、恐らく COVID-19 からの辛さから多少影響をうけ、高齢者の生活満足度がそれほど高くはなかった(松平裕佳, 2010; 與古田孝, 1995)。そのため、今後の追跡調査が必要だと思われる。さらに、今回の研究はマネジメントとスタッフ、医療関連サービス、レクリエーション、食事、周辺環境、コストと価値、社会的活動という要因が高齢者の生活満足度に影響を与えたという知見が出たが、これらの要素はどうやって影響をするのか、今後この仕組みを探りたいと思う。

文献

- Bäumker, T., Callaghan, L., Darton, R., Holder, J., Netten, A.N.N. and Towers, A.M. (2012). "Deciding to move into extra care housing: residents' views", *Ageing and Society*, Vol. 32 No. 7, pp.1215-1245
- Danilovich M., Diaz L., Saberbein G., et al. (2017). "Design and Development of a Mobile Exercise Application for Home Care Aides and Older Adult Medicaid Home and Community-Based Clients", *Home Health Care Serv Q*, Vol.36, Sep., pp.196-210
- 国务院关于印发加快发展养老服务业的若干意见国发(2013)35号
http://www.gov.cn/xgk/pub/govpublic/mrlm/201309/t20130913_66389.html 2023.4.17
- 国务院第七次全国人口调查指导グループ事務局(2021). "第7回国勢調査公報," 11 5 2021.
Available: https://www.gov.cn/guqing/2021-05/13/content_5606149.htm 2023.4.17
- 郭淑婷(2018). 社区居家养老服务需求意愿及影响因素研究[D], 北京: 首都经济贸易大学, 2018, p.5
- 高歌(2016). 我国养老模式分析研究 河北企业 2016 第 8 期 77 pp.2-4
- 花里陽子(2010). 都市部における要介護独居高齢者の生活満足度に関連する要因 老年学雑誌 創刊号 pp.65-66
- 工藤禎子(2019). 高齢者の Well-Being に関する指標とその活用 日本地域看護学会誌 Vol.22 No.1, pp.59-64
- 神部智司 (2002). 施設入所高齢者の サービス 満足度に関する研究領域別満足度と総合的満足度との関連一 社会福祉学 第 43 巻第 1 号 pp.201-210
- 神部智司(2011). 特別養護老人ホーム入居者の施設サービスに対する領域別満足度と総合的満足度の関連 ソーシャルワーク学会誌 第 21 号 pp.69-80
- 小西史子(2009). 高齢者の身体状況, 体力, 生活習慣, 食生活状況および主観的健康感と生活満足度の関連 日健教誌, 2009;17(1):pp.14-23
- Knox K., Fejzic J., Mey A., et al. (2014). "Mental Health Consumer and Caregiver Perceptions of Stigma in Australian Community Pharmacies", *International Journal of Social Psychiatry*, Vol. 60, Sep., pp.533-543
- Klinedinst N. J., Dunbar S. B., Clark P. C., (2012). "Stroke Survivor and Informal Caregiver Perceptions of Poststroke Depressive Symptoms", *Journal of Neuroscience Nursing*, Vol. 44, Apr., pp.72-81
- Klinedinst N. J., Clark P. C., Dunbar S. B., (2013). "Older Adult Stroke Survivors Discussing Poststroke Depressive Symptoms with a Healthcare Provider: A Preliminary Analysis, *Rehabilitation Psychology*, Vol.58, Jul., pp.263-271
- Lee, J.E. (2020b). "The six dimensions of resident satisfaction and their impact on word

- of-mouth (WOM) intention in a continuing care retirement community (CCRC): a case study”, The Institute of Management and Economy Research, Vol. 11 No. 4, pp.49-63.
- 田田昌子(2022).超高層階居住者の生活満足度と住環境関連要因の検証
 — 子育て世帯と高齢者に着目して — 日本建築学会計画系論文集 第 87 卷 第 802 号, pp.2537-2548
- 水上喜美子(2012).高齢者の「余暇活動」と心身機能との関連(2)「余暇活動」への参加の有無による日々の生活満足度から 日本心理学会第 76 回大会発表論文集 p.1
- 松平裕佳(2010).介護老人福祉施設入所者の主観的幸福感に関連する要因
 2010年2月15日 第57巻 日本公衛誌 第2号 pp.121-130
- Marianne J., Theo V. T., Peter G., et al. (2016).“Linkages between Informal and Formal Care-givers in Home-care Networks of Frail Older Adults”, Ageing & Society, Vol. 36, Jun., pp.1604-1624
- Mirzaei A. Carter S. R., Chen J. Y., et al. (2018).“Development of a Questionnaire to Measure Consumers’ Perceptions of Service Quality in Australian Community Pharmacies’, Research in Social & Administrative Pharmacy Rsap 15.4: pp.346-357
- 西村茉莉(2016).T町在住の高齢者の生活満足度を規定する要因 保健学研究 28 : pp.9-19
- Park, S. and Sok, S.R. (2020).“Relation modeling of factors influencing life satisfaction and adaptation of Korean older adults in long-term care facilities”, International Journal of Environmental Research and Public Health, Vol. 17 No. 1, pp.317.
- 邱磊(2016).社区养老服务满意度影响因素研究——以上海市为例[], 调研世界, 2016 第 2 期, pp.15-18
- 須賀美明(2007).利用者における訪問介護評価尺度案の交差妥 宮崎, 他 : 施設入所高齢者の日常生活満足度とその関連要因(第 1 報) — 65 — 当性と関連要因の検討. 社会福祉学, 2007;48(1):pp.92-103
- 坂本晴美(2014).介護老人保健施設におけるリハビリテーションの利用者満足度に関連する要因の検討 日本プライマリ・ケア連合学会誌 2014vol.37no.4,pp.324-332
- 佐藤龍一(2017).高齢者の買物環境と生活満足度 —東京都多摩ニュータウン地域を対象として— 農林業問題研究 Journal of Rural Problems 53(4), pp.209214
- 吉田真弓(2007).特別養護老人ホーム入所者の食事満足度の測定 藤女子大学 QOL 研究所 紀要:The Bulletin of Studies on QOL and WellBeingVol.2No.1 pp.41-53
- 吉田真弓(2011).特別養護老人ホーム入所者の食事満足度に影響を及ぼす 配偶者との死別経験についての検討(第2報) 藤女子大学 QOL 研究所紀要:The Bulletin of Studies on QOL and Well-Being,Vol.6,No.1pp.45-53
- 與古田孝夫(1995).施設入所老人の主観的幸福感とその関連要因についての検討 精保看会誌 ’95 Vol . 4 p.37-p41
- Santana P. C., Anido L. E., (2016).“Heuristic Evaluation of an Interactive Television System

- to Facilitate Elders Home Care”, IEEE Latin America Transactions, Vol.14, Jul., pp.3455-3460
- Swinkels J. C., Suanet B., (2016). “Trends in the Informal and Formal Home-care Use of Older Adults in the Netherlands between 1992 and 2012”, Ageing & Society, Vol. 36, Jul., pp.1870-1890
- 上海市民政局关于养老机构保护性封闭管理期间用工成本运营支出补助的通知
<https://www.shanghai.gov.cn/gwk/search/content/6d89af7556684d0fad68c8b3175817a>
2023.5.18
- 孙欣跃 (2016). 社区居家养老服务满意度的影响因素研究[D], 大连: 大连理工大学, PP25
- Wilson, K. (2007). “Historical evolution of assisted living in the United States, 1979 to the present”, The Gerontologist, Vol. 47 No. 3, pp.8-22
- Walker, E. and McNamara, B. (2013). “Relocating to retirement living: occupational perspective on successful transitions”, Australian Occupational Therapy Journal, Vol. 60 No. 6, pp.445-453
- 王橋 (2019). 中国における嵌入式コミュニティ在宅養老サービスの今後 中国社会科学院人口労働経済研究所 王橋 久留米大学 経済社会研究 第59卷 第3号 pp.9-23
- Wang M. W., Huang Y. Y., (2016). “Evaluating Family Function in Caring for a Geriatric Group: Family APGAR Applied for Older Adults by Home Care Nurses”, Geriatrics & Gerontology International, Vol. 16, Jul., pp.716-721
- 赵仲杰 (2011). 北京城区独生子女家庭的养老问题研究[M], 北京: 知识产权出版社, p.10